

令和 8 年度経営セミナー

受講のご案内



～現場にて持続可能な経営と革新的な 生産体制・独自技術を学ぶ～

基調テーマのもと経営戦略、現場改善、
最新技術について全6講座を現場にて研修

主 催 長野県中小企業団体中央会
長野県中小企業労働問題協議会
後 援 長 野 県
公益財団法人 長野県産業振興機構
令和 8 年度 中小企業連携組織支援事業

開 催 要 項

開催にあたって

現在、少子高齢化による人材不足の深刻化や原材料・エネルギー価格等の高騰に伴う収益悪化など、中小企業を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いています。同時に、脱炭素化・GX・DXといった社会的要請への対応や従業員の働き方改革など、多様な経営課題に向き合う必要があります。

このような中、中小企業が経営を維持・発展させるためには、新技術や生産設備への投資が不可欠です。また、自動化・省力化等の取り組みにより生産ライン全体を改善し、品質・納期・収益性の向上を図りながら、自社の競争力強化に繋げていくことが成長の鍵になります。

本セミナーにご協力いただく企業様は、地域を代表するオンリーワン企業であり、優れた先見性と経営手腕のもと、卓越した技術と最適な生産体制を駆使して先進的なものづくりを実践しています。顧客ニーズ・時代に対応した製品やサービスを提供することで、確固たる地位を築いています。

今年度は、省力化や生産性向上に加え、人材育成活動等個性ある取り組みについて学ぶとともに、受入企業様による、企業価値を高める経営戦略・コア技術等のトップスピーチ、革新的な生産設備の現場視察を計画とした全 6 回の講座を開催し、参加される皆様の企業価値の向上に役立てることを目的としています。

開催方法

全 6 講座に年間会員登録をいただき、各講座の詳細を逐次ご案内いたします。
講座ごとのお申し込みはできませんのでご了承ください。
各講座の出欠はご随意です。

申し込み・ 問い合わせ先

◎長野県中小企業団体中央会 <http://www.alps.or.jp>
・連携支援部 TEL(026)228-1171 FAX(026)228-1184
・東信事務所 TEL(0268)24-1788 FAX(0268)25-3258
・中信事務所 TEL(0263)32-0477 FAX(0263)32-7299
・南信事務所 TEL(0266)78-4030 FAX(0266)58-6670

申し込み 締め切り

令和 8 年 8 月 21 日 (金)

基調テーマ：「挑戦するものづくり企業　－変革期を乗り越える独自の取り組み－」

●カリキュラム

開催月	テ　　マ	講　　師	内　　　容	開催地	日時・会場
9月	グローバルでのブランド再構築と事業戦略	エムケーカシヤマ株式会社 代表取締役社長 檜山　剛士　様 	1960年設立。自動車向けブレーキ部品及び産業機器向け摩擦材の開発・製造・販売を行うブレーキメーカー。特に自社ブランドである「WinmaX」は、耐久レース、ラリー、ダートラ、ドリフト、ジムカーナで多く使用され、近年ではWRCやダカール・ラリー、Formula Drift、WTCR、EVレース等海外でも様々なレース・カテゴリーで使用されており、国内レース用ハイパフォーマンスブレーキメーカーとして最も歴史を持つ。 また、自動車向けブレーキ部品は国内のみならずヨーロッパ・ロシア・アジア・中近東など世界80カ国以上で販売されており、世界で信頼されるブランドとして数多くの自動車に利用されている。1994年にはインドネシアに製造販売拠点を開設。現在では、売上高に占める海外売上割合が6割を超え、「IMK KASHIYAMA」ブランドとしての地位を確立している。 本講座では、縮小する国内市場での生き残り戦略とグローバルでのリブランディング・海外市場でのポジションの確立について研修する。	佐久市	令和8年9月29日(火) エムケーカシヤマ株式会社 STAGE.2、STAGE.3
10月	「Inclusive Growth」成長の恩恵を誰もが共有できる社会を目指して	日精樹脂工業株式会社 代表取締役社長 依田　穂積　様 	1947年創業。プラスチック射出成形機の開発・設計・製造・販売・アフターサービスまで一貫して行う完成品メーカー。中国をはじめタイやアメリカ、イタリアに生産子会社を展開するとともに、北中米・中国・東南アジア・インド・欧州の販売子会社を通じてグローバルに事業活動を拡大。高品質かつ高機能な射出成形機として世界各国で「NISSEI」ブランドを確立し、今や海外での売上が全体の7割に達するなど、世界80カ国以上で同社の射出成形機が普及している。 本年4月には同業のTOYOインベックスと経営統合を行い、日本一の生産台数を誇る射出成形機専業メーカーとして新たなスタートを切った。両社でグローバル市場でのシナジー効果を追求していくと同時に、日精樹脂工業が得意とする精密成形や環境対応技術、成形工場のDX化を推進する独自技術により、世界のものづくりを支える「日本発の成形エコシステム企業」としての取り組みを一層強化している。 本講座では、創業以来長年にわたり射出成形業界をリードするとともに、数多くの特許等を取得する技術開発力の源泉について研修する。	坂城町	令和8年10月28日(水) 日精樹脂工業株式会社 本社工場
11月	社員が創るデンソーエアクールの未来	株式会社 デンソーエアクール 代表取締役社長 宮沢　幸央　様 	1966年設立。「冷熱・空調」をコア技術とし、バスや建設機械等の車輦用空調機器、業務用空調機器の開発・設計・製造まで一貫して行う専門メーカー。穂高本社工場を中心に国内に5拠点を展開し、特にバス用エアコンを筆頭に、複数の製品で国内トップシェアを誇っている。少量多品種生産を強みに、コア技術を活用した自社製品の開発を推進することで事業領域を拡大し続けている。 昨年の「ものづくり大賞NAGANO2025」では、大賞を受賞。北米向けスポットクーラー「MOVINCOOL」が、長野県が誇る技術・製品として「NAGANOものづくりエクセレンス2025」に認定され、その開発技術力の高さや地域貢献活動が高く評価されている。 本講座では、少量多品種生産における工場DXに取り組むなど、常に時代の先を見据え新たな技術開発に挑戦し続けると同時に、地域と共に生きる企業活動について研修する。 ※当講座は受入40名限定	安曇野市	令和8年11月12(木) 株式会社 デンソーエアクール 穂高本社工場
12月	研磨の技術で未来を磨く	不二越機械工業株式会社 代表取締役社長 市川　大造　様 	1952年設立。半導体・電子材料加工装置および周辺装置の開発・設計・製造・販売を一貫して行う完成品メーカー。コア技術である「研磨」に関する技術を極め、半導体製造装置業界の「研磨」分野で存在感を放っており、主な取引先は国内のみならず、アメリカ、ヨーロッパ、アジアなどグローバルに広がり、その確かな技術力で高い評価を得ている。特に、世界で生産されるシリコンウェーハの約30％が同社の製品によって研磨されており、今日の半導体産業の発展を支えている。 また、技術開発にも積極的に取り組んでおり、毎年特許出願をして数多くの特許技術を保有している。研磨技術をさらに高めるとともに、培った技術を活かして研磨加工の周辺装置の開発を進め、半導体製造装置の更なる開発・展開を目指している。 本講座では、半導体業界において時代とともにその波を乗り越えてきた製品開発と生産効率化の取り組みについて研修する。	長野市	令和8年12月17日(木) 不二越機械工業株式会社 本社工場
1月	めっき業界No.1のリーディングカンパニーを目指して	サン工業株式会社 代表取締役社長 川上　健夫　様 	1949年設立。電気めっき、無電解めっき、化成処理を主体とする金属に特化した表面処理の専門メーカー。自動車部品・次世代燃料電池・医療用ロボット・ゴルフシャフト・精密機器部品など幅広い分野に対して多彩な表面処理を施しており、試作を含め80種類ものめっき処理を可能としている。また、その多くが同社独自の技術であり、国内外の大手企業からも高く評価されている。特に、金属シャフト専門ラインを備え、日本シャフト株式会社のゴルフシャフト表面処理を一手に引き受けている。 社内の人材育成や技能伝承にも力を入れており、全社員参加型勉強会「SUNDay:Step Up No日(Day)」の実施やめっきの知識・技術を学ぶ「めっき道場」を開催し、確かな効果をあげている。また、大規模成長補助金を活用し、新工場を竣工。今秋から本格稼働させ、働きやすさの向上や社内コミュニケーションの活性化に取り組んでいる。 本講座では、最新の研究開発Laboや社員食堂、人と機械の作業エリアを分けより安全で働きやすい環境を実現した新工場を視察するとともに、オンリーワンの技術を生み出す組織体制について研修する。	伊那市	令和9年1月(予定) サン工業株式会社 本社工場
2月	「Create Future Arts」未来につながる技術を創造するために	アスリートFA株式会社 代表取締役社長 山寄　晋　様 	1988年設立。半導体製造装置や工場自動化装置の開発・設計・製造・販売を一貫して手掛ける装置メーカー。カメラレンズ組立機の製造を皮切りに、電子部品の組み立て装置やセンサー、そして現在の主力事業である半導体関連の自動化装置と事業分野の拡大を続けている。 特に、半導体製造装置であるマイクロボール搭載機は、電極となる微細な金属球のはんだボールを半導体ウェハに一括で載せる技術を同社が初めて開発し、取引先である国内外の大手半導体メーカーや電子機器メーカーから高い支持を得て世界シェア首位を誇っている。また、今年4月には、知的財産権制度を積極的に活用した企業等を表彰する「知財功労賞」の特許庁長官表彰を受賞。県内企業として15年ぶりの受賞となり、特許を活用した独自の経営に取り組んでいる。 本講座では、特許取得を可能とする技術力と国内外での特許取得を効果的に活用し、自社技術の保護と優位性を保つ取り組みについて研修する。	諏訪市	令和9年2月(予定) アスリートFA株式会社 本社工場

※　上記研修先様には内諾をいただいておりますが、ご事情等により、開催日・研修先様の変更、中止等となる場合もございますので、予めご了承ください。

※　全ての講座で、テーマ・内容に基づく講演及び生産現場視察を予定しておりますが、受講者数に定員制を設けさせていただく場合もございます。その際は各回申し込みの先着順となりますので、予めご了承ください。

※　上記研修先様のご事情により、講座によっては競合他社等となりえる受講希望者様の参加をお断りさせていただく場合もございます。